

茨木市立東中学校
71 期生
2 学年 学年通信

クライム CLIMB

2022.02.14 No.17
今日はバレンタイン。
ドイツでは豚をモチーフ
にしたものが好まれるら
しいですよ。

「進路学活」をはじめの前に…

前回の進路学活で、これからの 1 年間でどうやって過ごしていくかイメージが湧きましたか？

「今日をどう過ごすか？」ということが積み重なって、自信になり、結果に繋がっていくと思います。

後悔は必ずするものだと僕は思います。ですが、できる限り後悔をしない方法はあるはず。そして、本当に自分ときちんと向き合って頑張り続けた人には、何物にも代えられない達成感や喜びが生まれると信じています。だからこそ、「今日からやってみよう！」を大切にしてほしいです。

でも、「何をしたらいいんだろう？」って不安になりますよね。まずは、「進路って何だろう？」っていうイメージをしっかりと持って、指針をつくっていきましょう！



「進路」って何だろう？

「進路＝高校」と考えている人は多いのではないのでしょうか？もちろん、高校選択はとても大切な進路選択のひとつです。しかし、それが全てではありません。僕は「進路は『未来に向かって進んでいく路（みち）』である」と考えています。

中学校を卒業し義務教育を修了すると、自分が進む路を選ばなければいけません。では、どのように考えていくのか？まずは、『これからどんな人生を歩んでいきたいか』ということを考え、選択していくことが必要だと思います。

「目標に向かってどう進んでいくのか？どんなルートを通って行くのか？回り道？近道？新しい道をつくる？どうしたいんだろう？」ってたくさんのことを考え、自分と向き合い、『だからこの高校に行きたい！』って目標を決めてほしいです。

進路選択は人に合わせるものではなく、自分と向き合って選択してください。



中学卒業後の進路について考える

現在、高校進学率は約 98%といわれ、多くの人は中学卒業後、高校へ進学します。しかし、それだけが進路ではありません。調理師や美容師をめざして専修学校に行く人や、機械などの専門的な知識を身につけようと高等専門学校に進む人もいます。中学卒業後、会社に入ったり、技を極めるために弟子入りするなど、すぐに就職する人もいます。まずは中学卒業後、どのような道があるのかを知り、自分が選択しようと思う道について考えてみましょう。